会報
シルバーたけとよ
会員の情報誌　第51号
令和8年11月1日発行



発行　公益社団法人武豊町シルバー人材センター

会長就任の挨拶

会長　石川克巳



このたび、六月二十日、町民会館輝きホールにて行われた、定時総会後の臨時理事会にてご指名を頂き、武豊町シルバー人材センターの会長を拝命することになりました。

私は、昭和二十一年生まれの今年八十歳になります。後期高齢者の真っただ中に居る自分にとって、この大役が務まるのかなと危惧をいたしましたが、職務を遂行することで自身の社会帰属意識健康維持につながることを考え、微力ではありますがお引き受けすることといたしました。

役員並びに事務局及び会員各位のご協力、ご支援ご鞭撻を頂き、ことに当たっていきたいと思います。各位のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、世上の情勢を勘案しますと、二十五年問題も昨年特に大きな問題なく過ぎましたが、今後は超高齢化社会に移行することにより、全国的に就業人口の減少がますます顕著になる中、高齢者の働くことで生きがいを得、地域貢献することを目的として設立された、シルバー人材センターの役割は大きいものと考えております。

昨年は、センター設立四十周年という大きな節目を迎え、副会長として記念行事実行委員長を仰せつかり、皆様とともに実施できましたことは、ひとえに町民、企業の皆様、また町のご理解、ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

今後とも、シルバー人材センターの設立理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、私たち会員が、ともに助け合い、ともに働き、健康で積極的に地域社会に参加、貢献でき、会員一人一人が生きがいのある人生を過ごせるよう、安全、安心な就労を目指していきたいと思います。

最後になりましたが、会員並びに、会員の就労のお世話を頂く事務局の方々のご健勝とご活躍を祈念し、会長就任のご挨拶といたします。

会長退任の挨拶

榊原伯明

この度、令和八年度総会をもって会長を退任させて頂きました。

在任中は、会員、町民の皆様には大変お世話になりました。ここに改めてお礼を申し上げます。

今後は、会員として担当業務に邁進することで、地域やセンターのお役に立ちたいと思います。

皆様のご健康を祈念申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。

地域貢献活動及び地区交流会実施

令和八年十月十日（土曜日）、武豊町内の四地区に分かれて、清掃奉仕活動と地区交流会を実施しました。

当日は気持ちの良い晴天に恵まれました。道路を歩いてゴミを集めるには暑いくらいです。

東部地区二十四名、西部地区四十二名、南部地区二十八名、北部地区三十二名の合計百二十六人の会員が、目印の旗を立て、道路に落ちているごみを拾い集めました。

清掃活動の終了後、集合地点の公民館などで地区交流会を行いました。普段顔を合わせることの少ない会員同士が、自己紹介をして和やかに話し合い、楽しい半日を過ごしました。



南部地区　富貴公民館に集まった会員



東部地区　高齢者生きがいセンターに集まった会員



北部地区　中山公民館に集まった会員



西部地区　玉貫老人憩の家に集まった会員

認知症の講習実施

九月二日(水)、シルバー人材センターの二階集会室において、参加者を午前と午後の二回に分けて、安全講習会の一環として、認知症について学ぶ講習会を行いました。

武豊町社会福祉協議会の若手女性職員、猪井桃花さんと水野鈴菜さんの二人が講師となり、認知症の原因、症状、認知症になった人にどう接すればよいか、武豊町での取り組みなどについて学びました。参加者は熱心に聴講し、ためになったと感想を述べていました。



認知症講習の様子

生き活き会員



小坂（こさか） 友二（ともじ）

シルバー人材センター二階での「楽々ウクレレ教室」。発足してすでに五年とのこと。子供の頃から音楽が好きだった私。定年後、何か楽器を楽しみたいと思っていました。たまたまこの教室があることを知り、仲間に入れてもらえることができました。

講師の山田先生からウクレレの持ち方、弾き方、音楽理論も教えてもらって早くも三年。曲目は、童謡、歌謡曲、ハワイアンなどバラエティーに富んでいます。

そのような曲をもって、今までに小迎サロン、大足サロン、福寿園から声を掛けていただき、そこで、みんなでウクレレの伴奏に合わせ、大きな声で歌うことができました。

定年後に、こんなに楽しい時を持つことができるとは思ってもいませんでした。

指導してくださる先生は八十七歳とのこと。大変お元気です。毎月二回のウクレレ指導を受け、それを縁として人生の大先輩から、その元気をもらっています。

シルバーに入って間もなく五年。土日の工場の日直業務を紹介していただきました。その工場は、現役時代とは全く違う職種の会社で、自動車部品メーカーです。それは、私にとって大変興味があることです。

私の主な業務内容は電話番です。それでも広い工場の中を一日約一万歩、歩くことになります。運動不足の私には、とても嬉しいことです。

私の先輩は、八十歳過ぎまでこの日直業務を務められていました。先日、嬉しいことに、社長さんから辞めないで仕事を続けてほしいとのお言葉もいただきました。

仕事を続けられることは、まず健康で足腰を鍛えること。私はまだ七十代。趣味のウクレレと仕事を続けることにより、八十代の壁を元気に超えられるように、日々努力しています。



9月に行なった演奏会の様子。後列左端が筆者

令和8年度発生事故報告

番号	就業形態	月日	職群	事故の状況、原因等	対応保険等	金額
1	請負	6/16	草刈	草刈機で石を飛ばして車両の後部右側のガラスを損壊した	シルバー保険賠償責任	214,875 円
2	派遣	7/28	草刈	蜂刺され	労災保険	
3	派遣	8/31	保育補助	床の衣類に足を引っかけてよろめき、柱の角に額を当てて切った。	労災保険	

☆ 安全はすべてに優先する！　事故を起こさないよう安全対策を心掛けましょう。

事業推進交流大会で表彰

十月二十一日(水)、名古屋市中村区名駅四丁目・ウインクあいち大ホールで開催された「令和八年度愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会」で、当センターの会員七人が表彰されました。

規定により、連合会長表彰受賞者は、五年間にわたり年間八十日以上就業した会員の中から選出され、また、以前に連合会長表彰を受けた会員の中から、愛知県知事表彰の受賞者が選出されました。



愛知県知事表彰　長寿会員
大保（だいぼ）　敏郎（としろう）さん

愛知県シルバー人材センター
連合会長表彰　模範会員
宮本（みやもと）　照子（てるこ）さん
塚本（つかもと）　正三（まさみ）さん
上野（うえの）　幸雄（ゆきお）さん
扇谷（おうぎや）　とし子さん
廣本（ひろもと）　盡（つくす）さん
武田（たけだ）　光陽（こうよう）さん

愛知県シルバーのゆるキャラ・チエブクローと共に記念撮影
会員名　右から
武田　光陽さん
上野　幸雄さん
塚本　正三さん

「会員のつどい」開催

日時　十二月五日(土)
場所　シルバー人材センター二階
内容「グレート・シルバー・オーケストラ」ライブ
食事、ビンゴゲーム
カラオケ、語らいなど

普段なかなか顔を合わせることのない会員同士で、食事をしながら語り合いましょう！大勢の参加を楽しみにしています。



会員の親睦旅行ご案内

日程　令和九年
二月二十七日(土)
行程　日本初かに工場見学と
気比神宮参拝

二年ぶりの親睦旅行になります。ぜひご参加ください。

編集後記

森田文代

この度、令和八年度定時総会に起きまして、新任理事として選任されました。

理事会には、三つの組織があります。企画広報委員会、安全適正就業委員会、事業開拓委員会。

私は、企画広報委員会に籍を置き、広報の原稿を、事務局を加えて四人で作成。

先日は、印刷した広報誌『シルバー武豊』を各戸に配布できるよう、枚数を数えて梱包作業をしました。

諸先輩方の豊富な知識や経験を伺い、早く慣れてお役に立てるよう努力します。